

長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場「キトラス」オープン

10月2日、長崎市、佐世保市、雲仙市3市合同のアンテナショップ、長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場「キトラス」が福岡市博多区上川端町にあるふくぎん博多ビル1階にオープンしました。今回のFFGニュースでは、このアンテナショップの概要とオープン当日の様様についてご紹介致します。

このアンテナショップは長崎市、佐世保市、雲仙市の3市が合同で開設し、地域の豊かな自然の中で生産される新鮮な食材をはじめ、3市自慢の商品が多数販売されています。

「キトラス」とは、「来とらず(来ていらっしゃる)」という長崎弁に由来するもので、多くの方々に来て頂き、いつでもこのアンテナショップが賑わっていて欲しいとの思いが込められています。

「キトラス」の店内は、物産品販売、テイクアウト、味わい処、トラベル、イベントの5つのコーナーに分かれています。物産品販売コーナーでは、野菜や果実、鮮魚等の生鮮食品から農水産加工品、地酒、お菓子に至るまで、多彩な特産品が販売されています。テイクアウトコーナーでは、全国区となった佐世保バーガーをはじめ、地元の出来立ての味がテイクアウト出来ます。販売する商品は毎月変わり、来店の度に新しい美味しさの発見があります。味わい処コーナーでは、3市で獲れた食材

をふんだんに使った美味しい料理が楽しめる飲食スペースもあり、ランチから居酒屋料理まで幅広い料理が味わえます。またトラベルコーナーでは、「キトラス」に常駐するコンシェル

ジュにより、3市がお勧めする観光スポットや宿泊プランの紹介が受けられる等、地域の観光情報を入手することが出来ます。

オープン当日は、開店を待つ約300人のお客様を前に田上長崎市長、朝長佐世保市長、奥村雲仙市長も参席し挨拶されました。また、長崎の秋の大祭である「おくんち」で有名な「^{じゃおど}龍踊り」も披露されました。関係者によるテープカット終了後は、1グラム1円の揚げかまぼこの量り売りや、みかんの特売等にお客様が押し寄せ、入荷し



「キトラス」オープンのテープカット(左から3番目・鬼木親和銀行頭取、5番目・奥村雲仙市長、6番目・田上長崎市長、7番目・朝長佐世保市長)

た特産品も並べたそばから次々に売れて大変盛況でした。

長崎市、佐世保市、雲仙市の3市と福岡を美味しいもので繋ぐ拠点として誕生した「キトラス」。3市の魅力に出会える新しいスポットとなっています。

(池田 晋介)



お客様で賑わうオープン当日の「キトラス」店内

長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場「キトラス」

住 所：福岡市博多区上川端町12-20 ふくぎん博多ビル1階

交通手段：地下鉄「中洲川端駅」下車 徒歩約1分(5番出口すぐ)

西鉄バス「川端町・博多座前」下車 徒歩約1分

店内設置コーナー：物産品販売 営業時間10:00～20:00 092-292-5906

テイクアウト 営業時間10:00～20:00

味わい処 営業時間11:00～14:30、17:00～23:00 092-292-5907

トラベル 営業時間10:00～19:00 092-292-5463

ホームページ：http://www.kitorasu.net 定休日：年中無休(年始年末を除く)

地図



長崎

恵まれた漁場が広がる長崎市は、日本一の魚種を誇る全国有数の水産地。「ごんあじ」や伊勢海老などの天然ものから、蒲鉾などの加工品まで多彩な味わいが揃っています。



佐世保

佐世保市は、外国との交流を通じて、独自の食文化が育まれてきた港街。全国的に有名な「佐世保バーガー」や海軍料理のレシピを基にした海軍さんのビーフシチューなど、他にはない美味しさにつぎつぎ出会えます。



雲仙

豊かな自然に恵まれた雲仙市は、農産物の生産がさかんな地域。全国第2位の生産量を誇る「じゃがいも」はトップクラスの品質で、ネギやレタスなどもおすすめの食材です。



長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場「キトラス」

博多川端商店街入口・博多座前

2010 **10/2** 土 Saturday
Grand Open!

食の宝庫から福岡に。“うまいもん”がキトラス。



キトラス

Food Museum of Kyushu (Seaside) Market